

### ママのための健康診断 (1日目)

**7月17日(水)** 9:00・9:30・10:00・10:30・11:00

子育て中のママを対象に、特定健診に準じた健康診断を7月と9月に実施します。保育あり。

- ▶対象 今年度39歳以下の子育て中の女性。  
※40歳以上の人は、加入している保険組合での特定健診をご利用ください。
- ▶場所 保健センター (中央図書館前 藤久保 185-1)
- ▶定員 60人
- ▶料金 500円 (生活保護受給者は無料)
- ▶申込方法 窓口・はがき・FAX・メールで件名を「ママのための健康診断」とし、①住所、②氏名(ふりがな)③生年月日、④電話番号、⑤子の人数と年齢(保育希望の人のみ)を記入し申し込み。

※健康診断の結果、特定保健指導の対象となる人には個別にご案内します。  
※抽選後に受診券を自宅に郵送します。  
※今年度より子宮頸がん検診との同時受診はありません。

健診申込は  
5/1~31  
(消印有効)

### はじめての離乳食 (離乳食教室) 無料

**5月27日(月)** 9:30~12:00  
会場:保健センター2階調理室 (中央図書館前 藤久保 185-1)

赤ちゃんにあげるはじめてのごはん。「何からあげればいいのかかわからない」「はじめかたがわからない」そんな不安や疑問に答える講座です。実際に簡単な調理実習を、管理栄養士と行います。一緒に作ってみませんか?

- ▶対象 第1子(生後4~5か月の子と保護者)
- ▶定員 12組 ▶料金 無料
- ▶持ち物 ①エプロン・②三角巾(バングナ可)・③手拭タオル
- ▶申込方法 電話・FAX・メールで件名を「離乳食教室申込み」とし、①母の名前、②住所、③電話番号、④子の名前、⑤子の生年月日を記入し申し込み。

※保育はありませんが、お子さんと一緒に参加できます。



### 胃内視鏡による胃がん検診

日本人に多く見られる胃がんは、早期発見が大切です。職場で胃がん検診する機会のない人も、町の検診を活用ください。

▶実施医療機関 (胃内視鏡胃がん検診)

医療機関名	住所	連絡先
イムス三芳総合病院	藤久保 974-3	049-258-2323
富士内科クリニック	藤久保 16-15	049-257-0601

※富士見市・ふじみ野市の実施医療機関でも受診可。(ホームページに掲載)

- ▶実施期間 5/1(水)~10/31(木)
- ▶対象 50歳以上で、①偶数月生まれ②前年度未受診の奇数月生まれ(②は事前に健康支援担当に要確認)  
※前年度、医療機関等で内視鏡検査を受診した人は除く。
- ▶料金 【50歳~64歳】3,000円  
【65歳以上】1,500円 ※2019年度末での年齢
- ▶申込方法 二市一町の実施医療機関に直接申し込み。

※バリウムによる胃がん検診は、12月に実施予定です。  
※内視鏡とバリウムの両方を受けることはできません。また、同一年度と同じ検診を2回受診することはできません。  
※検診日に町外に転出している人は、対象外です。

### 第1回 乳がん検診

(マンモグラフィ検査) 検診申込は5/1~31(消印有効)

▶日時 **7/7(日)・8(月)・9(火)**

AM	9:00/9:30/10:00/10:30/11:00/11:30
PM	13:00/13:30/14:00/14:30/15:00/15:30

- ▶対象 40歳以上の女性で、①偶数月生まれ②前年度未受診の奇数月生まれ③無料クーポン該当者
- ▶料金 2,000円 (生活保護世帯は無料)
- ▶定員 各日90人 (希望多数の場合は抽選)
- ▶申込方法 窓口・はがき・FAX・メールで件名「乳がん検診」①住所、②氏名(ふりがな)、③生年月日、④電話番号、⑤希望検査日(第2希望まで。ない場合は「希望なし」と記入)を記入し申し込み。

※妊娠中・授乳中・胸壁に人工物が入っている人、母乳が完全に止まっていない人等は、集団検診での乳房撮影はできません。  
※希望は日にちのみで、時間の指定はできません。  
※検診日に町外に転出している人は、対象外です。  
※同一年度と同じ検診を2回受診することはできません。  
※家族以外の代理申込みはご遠慮ください。  
※卒乳後1年未満の人は事前にご相談ください。

下記のイベント会場は全て中央図書館  
申込みは中央図書館にて受付中(電話可)

### 紙芝居の演じ方 "基本のキ" (集団の子どもと楽しむとき) 無料

**5月18日(土)** 13:30~16:30

- ▶講師 吉松美代子さん(紙芝居実践研究家)
- ▶対象 中学生以上、読書ボランティア、保育園・児童館・図書館スタッフなど
- ▶定員 30人

### ほんのむし パパ・ママいっしょの絵本タイム 無料

**6月9日(日)**

- ①0~2歳中心の会(受付10:00~) 10:10~10:50 親子50組
- ②3~6歳中心の会(受付11:00~) 11:10~12:00 親子50組

▶主催 子どもの読書環境サポート隊「ほんのむし」  
▶申込方法 ほんのむし事務局にメール(gkcs21@yahoo.co.jp)または、中央図書館に電話。できるだけ事前に申し込み。

### 中高年の読書会「ビブリアバトル方式」-日曜版- 無料

**6月23日(日)** 14:00~16:00(受付13:40)

- ▶内容 おすすめ本を持参し、1人5分以内で紹介。聞くだけの参加も歓迎。
- ▶対象・定員 大人30人(うち発表者7人)
- ▶共催 みよし読書愛好会

## 図書館だより



毎月23日は、「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

**中央図書館** ☎ 258-6464  
開館時間/10:00~19:00(土・日・祝 18:00まで)  
休館日/毎週月曜日、月末

**竹間沢分館** ☎ 274-1722  
開館時間/11:00~18:00  
休館日/毎週月曜日、月末

**配本所(中央公民館内)** ☎ 258-0050  
開館時間/9:00~21:00  
休館日/原則第1月曜日(中央公民館休館日)

★ゴールデンウィークはぜひ図書館へ!  
GWの休館日 4/29(月) 5/6(月)

### 「平成のベストセラー」別冊紹介中



一般書  
【TUGUMI】  
吉本ばなな / 著  
中央公論社 1989年3月発行  
請求記号 913 ヨシモト

平成元年に最も売れた小説。生まれた時から病弱で母親に甘やかされて育ったつぐみは、美しいが口が悪く、生意気な少女。いとこのまりあは、東京から海辺の小さな町へ帰省し、ひと夏をともに過ごすことになる。

## みよし歴史探訪

三芳誕生130年

# 幕末動乱期の三芳②

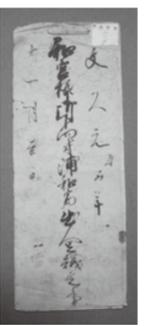
ペリー来航による外圧は徳川幕府を揺るがし、尊皇攘夷思想の広がりは幕府の権威を大きく失墜させた。そのため幕府は、反幕府運動の緩和を図るため公武合体政策を推し進め、十四代将軍家茂と孝明天皇の妹皇女和宮との婚礼を画策した。

徳川将軍家は、三代将軍家光以降、京の公家や宮家の姫君を正室として迎えることを慣例としていた。姫君が京から江戸へ下向する場合、東海道か中山道を通行する。中山道は、東海道に比べ距離が長く険しい山道ではあるが、大井川など大河が少ないため増水による川留めが少なく安定した旅程が組める。そのため、九代将軍以降に下向した姫君の多くは、中山道を通り江戸に入った。文久元年(一八六一)に下向した和宮も、その一人である。

和宮の下向は、空前の大行列であった。これまでの姫君の行列は、概ね付添役が千人程度、幕府側の迎え役を含めると約二、三千人規模であったが、和宮下向時は付添役と迎え役合わせて二万

数千人と言われている。そのため、多くの村々に人馬の賦役(助郷)が徴発された。

上富の武田家文書に、「和宮御下向に付浦和宿出人足議定の事」がある。これは、和宮下向の際に桶川・上尾・大宮・浦和・蕨の五宿役人の間で詳細が決められ、議定書が作成されたものを各村で書きとめたものだ。上富村は、浦和宿に助郷を申し付けられた。議定には、賦役を勤めるものに対して「前日泊の桶川宿に人馬を集め、当日泊の板橋宿まで原則交代はないこと」「御用が済むまで人足から村役人に至るまで禁酒し手違いがないように慎むこと」など細かな注意が記されている。もし途中で逃げる者がいれば、重い罰金に処すとも記されている。和宮の旅路は、村々に課せられた重い負担によって支えられていたのである。



→「和宮御下向付浦和宿出人足議定の事(武田家文書)」

### 休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	月~土曜	月・木曜
診療時間	9:00~12:00 13:00~16:00 20:00~22:00	20:00~22:00	月・木曜が平日 18:00~翌朝8:00まで 月・木曜が祝日 8:00~翌朝8:00まで